



2025年9月30日

各位

株式会社 鳥取銀行

## 皆生温泉の再生及び活性化に係る連携協定の締結について

株式会社鳥取銀行（頭取 入江 到）は、皆生温泉地区の魅力向上と賑わい創出を目指し、米子市、皆生温泉旅館組合、皆生温泉観光株式会社、米子信用金庫、株式会社山陰合同銀行、株式会社商工組合中央金庫、株式会社地域経済活性化支援機構と「皆生温泉の再生及び活性化に係る連携協定」を締結いたしましたので、お知らせします。

本協定では皆生温泉地区について、温泉及び宿泊施設等の老朽化したインフラ設備の更新や景観整備、人手不足対策などで各機関が連携・協力することで、持続可能な温泉地づくりの実現を図るものです。

当行では今後も地域の更なる価値向上に向けて取り組むことで、「地域社会の発展を力強くリードするコンサルティングバンク」を目指してまいります。

### 記

#### 1. 連携協定締結の背景

皆生温泉地区の宿泊客数は、最盛期には約74万人でしたが、旅行形態の変化や少子高齢化の影響等を受け、近年では約40万人まで減少しています。

これまでも地域の関係者が個別に、または一部連携して、様々な形で皆生温泉の活性化に取り組んでまいりましたが、より一層の活性化を図るためには、産官金が連携し、関係者が一体となって活性化に向けて取り組むことが有効との結論に至り、本協定を締結することといたしました。

#### 2. 締結日

2025年9月30日（火）

#### 3. 連携協定の目的

皆生温泉地区の活性化に向けて、持続可能な温泉地づくりの実現に寄与すること

#### 4. 連携事項

項目	具体的な取り組み
1. 温泉及び宿泊施設等に係る老朽化したインフラ設備の更新	宿泊施設の改修・改装、源泉配湯管の更新
2. 景観整備	点在する空き家・店舗での新規開業促進等
3. 集客力向上	プロモーション強化施策の整理・実現
4. エネルギーコスト等のコスト削減	塩害問題（特に地下水）やエネルギーコスト増大問題への対応検討
5. 人手不足対策	人材紹介の強化
6. 事業承継に係る支援	後継者育成・確保

<協定式の様子>



以 上

《本件に関するお問合せ》  
経営統括部（片寄）  
TEL 0857-37-0260